

厚労省 平成30年度

慢性疼痛診療体制構築モデル事業 追加講演

患者さんの 前向きな気持ちを引き出す 面談スタイルとその評価方法

～動機づけ面接: Motivational Interviewingの紹介～

講師

北田 雅子 先生

北田 雅子

- 札幌学院大学 人文学部 prof. PhD.
- 国立研究開発法人国立がん研究センター
がん対策情報センター たばこ政策支援部 客員研究員
- 動機づけ面接調査研究所 代表
- Member of Motivational Interviewing Network of Trainers (MINTトレーナー)

著書「医療スタッフのための動機づけ面接法 逆引きMI学習帳」は、2016年9月に発行されてから、初版は第4刷。現在もベストセラーとして多くの方に読まれている。



日時 平成31年

3月1日(金) 18:00～19:30

場所 ポラリス保健看護学院 3F会議室
(公益財団法人 星総合病院敷地内)

対象 医療従事者

参加費 無料

申込 参加者氏名・ご所属、職種を明記の上、
kozumage@fmu.ac.jp までご連絡ください。
[締切 2月25日(月)]

動機づけ面接とは

動機づけ面接法(以下MI)は、問題飲酒や薬物などの依存症治療から実証研究を経て開発された面談スタイルです。

MIにおける「動機づけ」は動機「漬け」ではなく、変化のための動機づけはクライアント自身から引き出します。MIの特徴は、人の行動が変わる背景にある両価性(変わりたいけど変わりたくない)を丁寧に扱い、個々人の内的動機や価値観を引き出し、行動変容の準備段階に合わせ、変化の方向へ導く「協働型」のスタイルであり、援助者側からの情報提供を主体とした指導、強制や説得という「指導型」とは異なります。来談者中心療法と目的指向性を併せ持ち、なおかつクライアントとの協働的なスタイルであるMIは、これまでの実証的なエビデンスの集積結果から、指導型よりも介入効果が高い事が示されています。

問い合わせ先

福島県立医科大学 疼痛医学講座 担当:高槻

TEL・FAX 024-547-1987 E-mail kozumage@fmu.ac.jp